

平成26年度 生活習慣病対策健診・保健指導に  
関する企画・運営・技術研修 研修計画編  
平成26年6月2日

## データ活用のための研修

茨城県国民健康保険団体連合会  
保健事業課 川田 ゆきこ

1

## 茨城県・保険者協議会主催 特定健診等実施計画評価支援研修

対象●県内市町村, 保険者協議会参加保険者の計画評価担当者  
市町村特定保健指導における統括的立場の者 各1, 2名  
実施日●年2回 各 10時から16時

年度	参加人数	内容	評価
H20	147	• 実施率の向上, 効果的な取 り組み, 県データ	事後 アンケート
H21	105	• 年齢調整方法	事前・事後・ 3か月後
H22	107	• データ抽出, 集計方法	
H23	95	• 分析ツール使用方法	
H24	113	• データ読み取り	事前・事後 アンケート
H25	72		

2

## ◆H22年度研修 ～データをみる～

- レセプトを見る事前課題
  - 血圧, 血糖, 及びLDL-cho最高値の者の検査値
  - 血圧, 血糖, LDL-cho受診勧奨値以上でレセプトがある者の検査値と傷病名5つ
- 必要な保険者には連合会保健師による訪問支援。

3

## ◆H23年度研修 ～集計する～

### 事前課題

- 収縮期血圧130以上の人数をメタボと服薬の有無別に集計 →未治療高血圧が多い
- 特定保健指導30人分の指導前後の健診データ  
→茨城県立健康プラザ「特定保健指導評価ツール」による効果の検証
- 年齢調整メタボリックシンドローム減少率算出  
市町村へ◆特定健診集計データの見方

4

## 事前課題用 年齢調整シート配布(エクセル)

○年度

年齢階級(歳)	健診受診者	有所見者数 =メタボ+ 予備群数	年齢階級別 有所見率	モデル人口 (国S60)	補正後の 有所見者 推計数
	A	B	C(=B/A)	D	E(=C×D)
40-44			#DIV/0!	9,400,000	#DIV/0!
45-49			#DIV/0!	8,651,000	#DIV/0!
50-54			#DIV/0!	7,616,000	#DIV/0!
55-59			#DIV/0!	6,581,000	#DIV/0!
60-64			#DIV/0!	5,546,000	#DIV/0!
65-69			#DIV/0!	4,511,000	#DIV/0!
70-74			#DIV/0!	3,476,000	#DIV/0!
全年齢	0	0	=F/E	計(E)	計(F)

自分の市町村分の法定報告から入力してください。(メタボと予備群は足しておく)

↑年齢調整有所見者数(メタボ率)

5

## H23 研修の評価

事前 回答率9割

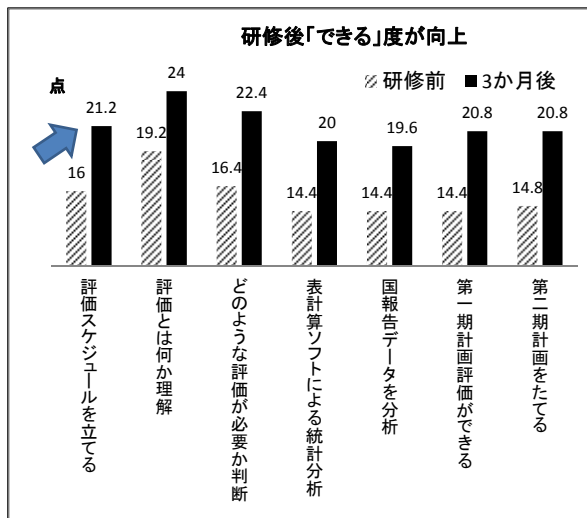
直後 回答率9割

3か月後

- 方法:翌年度4月に郵送またはEメール
- 対象者:H23研修を1回でも受講した者
- 回収率 46%(53人)

(年度をまたがったため異動した受講者多かった)

6



※ 事前・事後回答者のうち、2回とも受講した25人について

「できない」は半減



## ◆H24年度研修 ～データを使う～

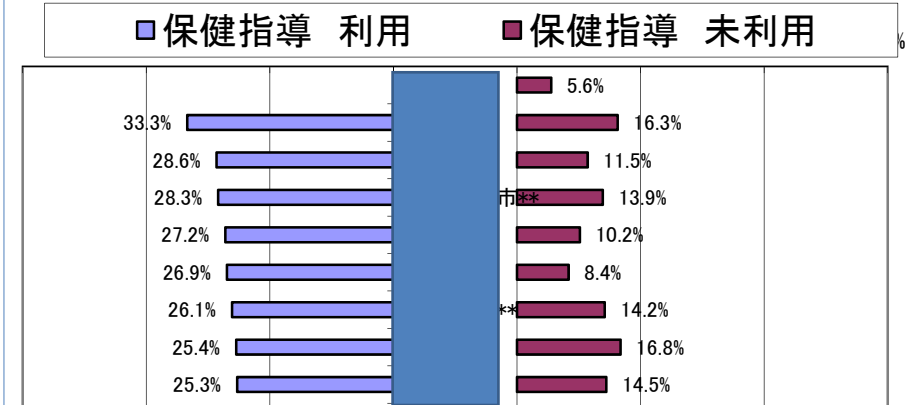
目的	プログラム
電子書庫データ を使える	講義) 特定健診データ, 県算出標準化死亡比等データ の見方の説明(連合会)
事例を参考に データを 活用できる	演習)2市それぞれについて 事例発表20分, グループ ワーク50分, 発表10分, 講師 より読み取りの助言

## H24 グループワークテーマ(演習)

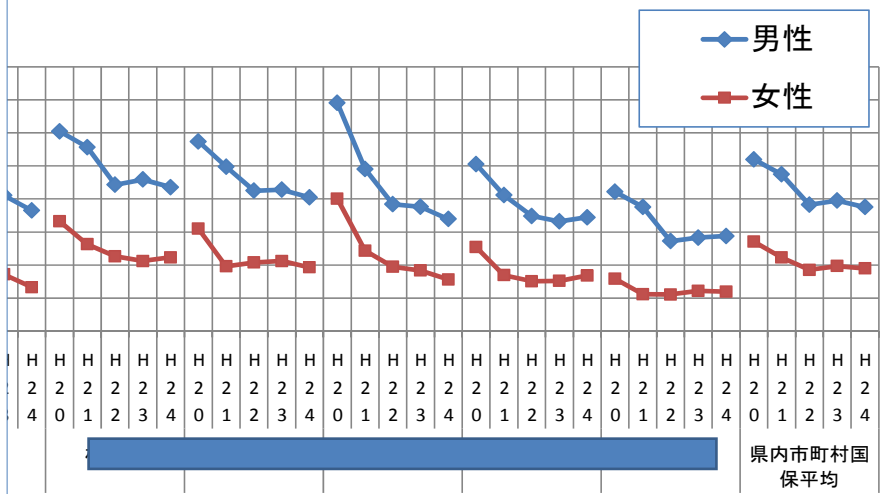
- ◆目的 参加者間で、事例をもとにデータの読み取りなど評価の視点を検討し、自らの計画評価に資することができる。
- ◆テーマ
  - 何を評価するためにそのデータを使っているか
  - あなたらそのデータをどう読み取るか
  - 他に必要なデータはあるか
  - 人を説得できるデータはどれだと思うか
  - 健康課題から導かれる対策はどう思うか

# 電子書庫データより

市町村別2年連続受診者の保健指導利用の有無別  
特定保健指導対象者減少率 大きい順【男性】



## H20~24 市町村別男女別 拡張期血圧平均値



## ◆H25年度 ～読み取り研修～

目的	プログラム
評価の考え方を 知る	講義) 評価の考え方 (科学院 横山部長)
データ読み取りが できる	演習) 事前課題を含む, 6つのテー マについて, データを示しグ ループワーク

13

## H25 グループワーク(演習)テーマ

「グループメンバーが所属する市町村間の相違点・市町村の特徴をふまえ、各保険者の健診・保健指導事業の実施・評価のためのデータ分析を試みましょう。また、他にどんなデータがあるか考えてみましょう。」

### 【テーマ1】県内地域差の把握

リスク因子の地域差と社会的背景(高齢化率・産業構造・生活習慣)との関連を調べましょう。

14

**【テーマ2】重症者を放置しないために**

20～23年度の変化を読み取り、課題を抽出し、次年度の取組みを考えましょう。

1)Ⅲ度高血圧 2)HbA1c $\geq$ 7%(JDS)

**【テーマ3】高額医療費の状況**

架空市町村の高額レセプトと健診受診歴との突合結果から、今後、優先すべき対策を考えましょう。

**【テーマ4】リスク者の経年変化**

(厚労省様式6-2～6-7):収縮期血圧、HbA1c、BMIについて、改善・悪化状況を把握して、次年度の取組みを考えましょう。

15

**【テーマ5】メタボリックシンドロームの個々のリスク因子の内訳(厚労省様式6-8)**

メタボリックシンドロームの個々のリスク因子はどのようなものが多いでしょうか？今後の優先課題を考えましょう。

**【テーマ6】特定健診・保健指導の全体の流れを俯瞰(厚労省様式6-10)**

特定保健指導、それ以外のリスク者、医療との連携等の状況を確認し、今後の取組みを考えましょう。

16



## H25 演習時配布資料

### 【1】県内地域差の把握

・県内各市町村高齢化率・財政力指数・産業構造  
グラフ

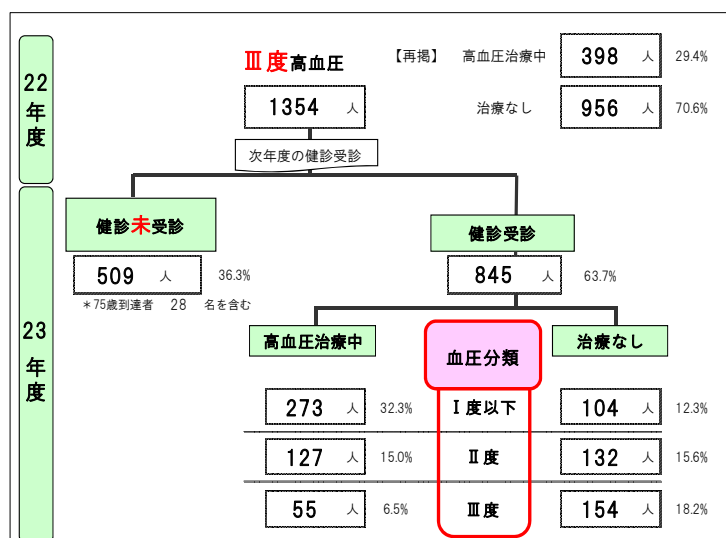
### 【2】重症者を放置しないために

Ⅲ度高血圧者・HbA1c7%以上の人数と次年度の  
状況県内市町村国保全体(次ページ)

事前課題として各保険者の人数を持参してきてもらった

17

## H22年度Ⅲ度高血圧者状況(県計)



18

### 【3】高額医療費の状況

A市町村 平成24年5月請求分に係る8万円以上のレセプトの特定健診受診状況

No	性別	年齢	入外	日数	点数	疾病名	特定健診受診歴				
							H20	H21	H22	H23	H24
1	男	67	入院	10	257,874	動脈硬化(症)					
2	男	73	入院	5	218,430	くも膜下出血	○	○	○		
3	男	66	入院	9	178,752	気管、気管支及び肺の悪性新生物	○	○	○		○
4	女	52	入院	8	171,202	気管、気管支及び肺の悪性新生物					
5	男	72	入院	18	158,411	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	○	○	○	○	
6	男	68	入院	4	157,082	気管、気管支及び肺の悪性新生物					
7	女	74	入院	4	156,290	関節症	○	○	○	○	
8	男	64	入院	31	153,875	糸球体疾患及び腎尿細管質性疾患＝腎臓がん					
9	男	60	入院	24	153,058	その他の皮膚及び皮下組織の疾患＝下腿潰瘍					
10	男	62	入院	14	137,959	肝及び肝内胆管の悪性新生物	○	○	○	○	
11	男	61	入院	31	129,400	くも膜下出血					
12	男	58	入院	31	127,121	腎不全					

### 【4】リスク者の経年変化

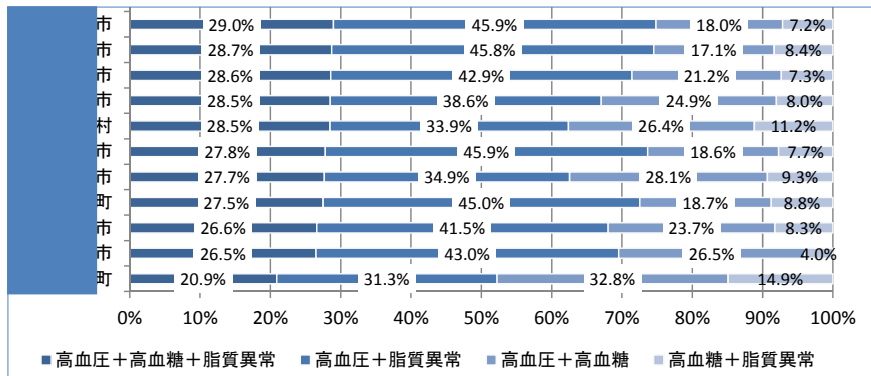
#### ・様式6-2 有所見者状況 県計

	受診者数	血管を傷つける								
		空腹時血糖				HbA1c			収縮期血圧	
		A	実施者	100以上		実施者	5.2以上(JDS)		130以上	
				G	G/実施者		H	H/実施者	I	I/A
総数	H20	180,697	47,075	14,506	30.8%	159,000	78,393	49.3%	83,987	46.5%
	H21	187,077	55,287	17,392	31.5%	164,307	102,678	62.5%	81,273	43.4%
	H22	188,625	57,416	18,200	31.7%	170,724	107,644	63.1%	84,063	44.6%
	H23	191,132	57,061	18,563	32.5%	176,333	112,934	64.0%	83,091	43.5%
男性	H20	76,437	19,930	7,940	39.8%	67,568	33,275	49.2%	37,818	49.5%
	H21	80,088	23,765	9,702	40.8%	70,753	43,265	61.1%	37,686	47.1%
	H22	81,471	25,135	10,391	41.3%	74,190	45,874	61.8%	41,201	50.6%
	H23	82,852	25,386	10,696	42.1%	76,956	48,230	62.7%	40,898	49.4%
女性	H20	104,260	27,145	6,566	24.2%	91,432	45,118	49.3%	46,169	44.3%
	H21	106,989	31,522	7,690	24.4%	93,554	59,413	63.5%	43,587	40.7%
	H22	107,154	32,281	7,809	24.2%	96,534	61,770	64.0%	42,862	40.0%
	H23	108,280	31,675	7,867	24.8%	99,377	64,704	65.1%	42,193	39.0%

#### ・各市町村有所見者割合多い順グラフ(省略)

## 【5】メタボリックシンドロームの 個々のリスク因子の内訳

市町村別・男女別リスクの割合グラフ(一部)



## 【6】特定健診・保健指導の全体の流れを俯瞰(厚労省様式6-10)

確定版様式6-10 糖尿病等生活習慣病予防のための特定健診・保健指導(40~74歳 男女) 茨城県市町村国保の合計

年度	年度内 健診受診 者数	健診受診者				生活習慣病治療中(I) コントロール状況						
		生活習慣病 治療中(I)		生活習慣病 治療なし(J)		良(K)			不良(L) ※1項目でも受診勧奨値			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	治療中に対する割合	人数	割合	治療中に対する割合	
		E	J	I/E	J/E	K	K/E	K/J	L	L/E	L/J	
H20	180,697	62,840	34.8%	117,857	65.2%	22,735	12.6%	36.2%	40,105	22.2%	63.8%	
H21	187,077	66,599	35.6%	120,478	64.4%	26,574	14.2%	39.9%	40,025	21.4%	60.1%	
H22	188,625	69,345	36.8%	119,280	63.2%	29,225	15.5%	42.1%	40,120	21.3%	57.9%	
H23	191,132	72,080	37.7%	119,052	62.3%	30,914	16.2%	42.9%	41,166	21.5%	57.1%	

年度	年度内 健診受診 者数	生活習慣病治療なし(J)						特定保健指導											
		情報提供(受診の必要性)			必要(M) ※1項目でも受診勧奨値			不要(N)			特定保健指導計			動機づけ支援			積極的支援		
		人数	割合	治療なしに対する割合	人数	割合	治療なしに対する割合	人数	割合	治療なしに対する割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
		E	M	M/E	M/J	N	N/E	N/J	O+P	(O+P)/J	O	O/E	P	P/E					
H20	180,697	39,070	21.6%	33.2%	44,565	24.7%	37.8%	34,222	29.0%	23,018	12.7%	11,204	6.2%						
H21	187,077	38,356	20.5%	31.8%	48,160	25.7%	40.0%	33,962	28.2%	22,308	11.9%	11,654	6.2%						
H22	188,625	37,653	20.0%	31.6%	49,404	26.2%	41.4%	32,223	27.0%	21,073	11.2%	11,150	5.9%						
H23	191,132	38,933	20.4%	32.7%	48,626	25.4%	40.8%	31,493	26.5%	20,826	10.9%	10,667	5.6%						

## 【6(続き)】各市町村の状況

- 各市町村棒グラフ 多い順ランキング
- H20～23年度分
- 生活習慣病治療中者割合
- 治療中者のコントロール不良者割合
- 治療していない者のうち, 検査値が保健指導値の者, 受診勧奨値の者, 異常なしの者割合

(グラフは省略)

23

## H25 研修評価

●内容は期待していたものか(N=62)

評価の理由・感想 8人

職種	はい←		→いいえ	
	4点	3点	2点	1点
事務職	4	15	4	0
専門職	10	25	4	0
計	14	40	8	0

3, 4点計  
87.1%

点数	記載内容
↑4点	データの分析方法が少しわかった
期待どおり	具体的で実践につなげられる 大変分かりやすかった
	3点
期待どおりでない	講師資料の後半部分を重点的に 聞きたかった。
	↓2点

●内容は理解できた(N=61)

評価の理由・感想 6人

職種	はい←		→いいえ	
	4点	3点	2点	1点
事務職	5	11	7	0
専門職	12	23	3	0
計	17	34	10	0



**3, 4点計  
83.6%**

点数	記載内容
↑4点 理解 できた	具体的で実践につなげられる 今後勉強していく 最初は難しく感じたが、演習で 理解できた 大変分かりやすかった
理解 できな3点 かった	データの読み方に まだ自信が無い
↓2点	新任のため他市町村との比 較等難しかった